

湯のまち通信

令和3年
2021年
6月
第182号



なる子ちゃん

【発行】鳴子温泉観光協会
宮城県大崎市鳴子温泉字湯元2-1-1
TEL:0229-83-3441 FAX:0229-83-2094
https://www.welcme-naruko.jp
公式 Instagram ありませす

令和3年5月24日
現在の情報により作
成しております。
イベントや内容に変
更がある場合もござ
りますので、予めご了
承下さい。

応援売りキャンペーン 鳴子温泉郷プレミアム宿泊券 販売します

販売します

新型コロナウイルス感染症拡大が一年以上続き経済に多大な影響が及ぼされ、鳴子温泉地域も大きな損失を受けています。昨年は大崎市より補助を受け「応援売りプレミアム宿泊券」を発行し、皆さまから好評をいただきました。未だに明るい兆しが見えない中、お客様から鳴子を応援していただくお声も多く頂き、今年も「鳴子温泉郷プレミアム宿泊券」を発行することが決定しました。1セット13,000円(1,300円×10枚)を10,000円で販売します。購入方法は、参加宿泊施設から直接宿泊券を購入し、その宿泊券は購入した宿泊施設でのみ使用することができます。

販売は大崎市向けに令和3年6月1日(火)より開始され、一般販売は6月8日(火)からの開始となります。有効期限は発行日から6ヶ月、又は令和4年3月20日までになります。宿泊券は各施設販売分が無くなり次第終了となります。購入希望の方は、宿泊したい施設に直接お問合せ下さい。参加宿泊施設は鳴子温泉郷観光協会のホームページをご確認下さい。

鳴子温泉郷に以前のような賑わいが早く戻るよう、皆さまからの協力・応援をお願いします。

【販売日】

大崎市民 令和3年6月1日(火) ~ 一般販売 令和3年6月8日(火) ~

※無くなり次第終了

【料金】

1セット13,000円 (1,300円×10枚) を10,000円で販売

【有効期限】

発行日が令和3年9月20日以前の

宿泊券は発行日から6ヶ月以内

発行日が令和3年9月21日以降の

宿泊券は令和4年3月20日まで

【購入方法】

ご希望の参加宿泊施設へ直接お問合せ下さい

【参加宿泊施設】

鳴子温泉郷観光協会ホームページ内

http://www.naruko.gr.jp

※参加施設は新型コロナウイルス感染症予防対策を徹底しています。お客様はマスク着用等のご協力をお願いします。

レンタサイクル始めました

鳴子温泉郷観光案内所では、東北ディステイネーションキャンペーン期間中電動アシスト付自転車のレンタサイクルを行っています。台数は2台で貸出の際に身分証明書の提示をお願いします。また、予約は不可で当日のみ受付となります。詳しくは観光案内所までお問合せ下さい。

【利用時間】

9時~17時

【料金】

半日(3時間)500円
一日(9時~17時)800円



保証金1000円

【お問合せ】鳴子温泉郷観光案内所

TEL0229-83-3441

鳴子温泉郷観光協会制作

素ローカルなるこ19号



鳴子温泉郷の地元文化を紹介する交流誌・素ローカルなるこの19号が発行されました。表紙を飾ったのは中山平温泉「むすびや」店長の伊藤沙織さんです。もちもち食感のお米ゆきむすびで握ったおむすびはファンも多く絶品です。特集は「ありがとう！旧鳴子町役場!!」で、今年新しい庁舎への移転にともない昔の思い出話を3名の方が語っています。また、建物の建築・デザインについても深く掘り下げられており、旧鳴子役場の歴史について知ることが出来ます。「鳴子の名人達人登場!!」では漆職人の小野寺公夫さんが取り上げられ、漆芸家の仕事ぶりや人となりを紹介されています。「ワタシ温泉小町デス」では旅館すがわらや「なるこ発名物誕生」では芭蕉庵、「分校があったころ」では鬼首小学校尾ヶ沢分校が掲載されています。また、「スローで小さな旅の楽しみ」ではフリースペースを開く、鳴子温泉駅前の好日館も紹介されています。素ローカルなるこは鳴子温泉郷観光案内所にて配布していますので、ご希望の方はお越し下さい。

鳴子温泉郷の地元文化を紹介する交流誌・素ローカルなるこの19号が発行されました。表紙を飾ったのは中山平温泉「むすびや」店長の伊藤沙織さんです。もちもち食感のお米ゆきむすびで握ったおむすびはファンも多く絶品です。特集は「ありがとう！旧鳴子町役場!!」で、今年新しい庁舎への移転にともない昔の思い出話を3名の方が語っています。また、建物の建築・デザインについても深く掘り下げられており、旧鳴子役場の歴史について知ることが出来ます。「鳴子の名人達人登場!!」では漆職人の小野寺公夫さんが取り上げられ、漆芸家の仕事ぶりや人となりを紹介されています。「ワタシ温泉小町デス」では旅館すがわらや「なるこ発名物誕生」では芭蕉庵、「分校があったころ」では鬼首小学校尾ヶ沢分校が掲載されています。また、「スローで小さな旅の楽しみ」ではフリースペースを開く、鳴子温泉駅前の好日館も紹介されています。素ローカルなるこは鳴子温泉郷観光案内所にて配布していますので、ご希望の方はお越し下さい。

「東北のまつり」ラッピング車両

運行カレンダー

○印 運行日(全席指定)
下り 仙台駅発9時07分
鳴子温泉駅着11時01分
上り 新庄駅着12時27分
新庄駅発15時00分
鳴子温泉駅着16時00分
仙台駅着17時40分



6月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

観光協会では日曜日のみお出迎えを行っています。また、感染症対策の為「なる子ちゃん」はお休みし、ホームでは人との間隔を空けておもてなしを行っています。

東北DC推進セレモニー開催

6月5日(土)、東北DC(ディステイネーションキャンペーン)推進セレモニーが鳴子温泉駅にて関係者出席で行われます。新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、各地イベントの中止等が行われています。未だ予断が許されない状況ではありますが、観光の灯が失われぬよう改めて東北DCを推進し、また各自感染対策を怠らないよう気を引き締めていきたいと思っております。

おおさき観光写真コンテスト



第12回おおさき観光写真コンテスト(2021)の応募が行われています。今回のテーマは「一目瞭然!大崎市の魅力を広めよう!」です。過去応募が多かった題材は、羽黒山公園(彼岸花)・JR陸羽東線・ひまわりの丘(ひまわり・菜の花)・旧有備館および庭園・川渡温泉江合川河川敷(菜の花)・鳴子峡・蕪栗沼(マガン)ですが、より多くの大崎市の魅力を広めるため、これら以外の題材をたくさんお待ちしています。応募期間は令和4年1月14日(金)までとなり、応募方法は郵送又は持参、メール、「FAX」での応募が可能です。詳しくはお問合せまでご連絡をお願いします。

【応募期間】令和3年5月6日(木)～令和4年1月14日(金)

【撮影テーマ】

「一目瞭然!大崎市の魅力を広めよう!」

【お問合せ】

大崎市産業経済部観光交流課
TEL:0229-23-7097

日本こけし館 6月末まで休館

日本こけし館では5月末までの休館予定を変更し、延長して6月30日まで休館することになりました。お客様にはご迷惑をお掛け致しますが、何卒ご理解ご協力をお願い致します。また、その他施設の営業時間・休業情報は鳴子温泉郷観光協会のホームページにて随時お知らせしています。ご旅行の際は、各施設にご確認の上、お出かけ下さい。



検索↓「鳴子温泉郷」

《鳴子温泉郷についておさらい企画》第4弾

今回も鳴子温泉郷の観光スポットについてご紹介します。



鳴子ダム

鳴子ダムは日本人だけの手で作られた日本初のアーチ式ダムで、昭和27年(1952年)着工・昭和32年(1957年)に完成し、2016年には「土木学会選奨土木遺産」に認定されました。このダムの建設により干ばつや洪水を防ぐことができ、米どころの大崎平野を豊かにしました。春には新緑、秋には紅葉も楽しめ、今年中止になってしまいましたがゴールデンウィークの時期には、高さ80メートルの綺麗な「すだれ放流」を観ることができます。

TEL:0229-82-2341

吹上高原キャンプ場

自然に囲まれた芝生のキャンプ場で車の乗り入れが可能です。電源付サイトやペットエリア、レンタルテント等もあり充実したキャンプ場です。露天風呂が開放的な日帰り温泉施設「すば鬼首の湯」や、地ビールやシェフオリジナル料理が自慢のレストラン「鳴子の風」が隣接しています。近頃のキャンプブームが続く土日や長期連休の際は大変賑わうところです。近くの荒雄湖畔公園でもキャンプが可能ですので、ご希望の方はお問合せして下さい。

吹上高原キャンプ場・すば鬼首の湯 TEL:0229-86-2493

レストラン鳴子の風 TEL:0229-86-2288、荒雄湖畔公園管理棟 TEL:0229-86-3455

オニコウベスキー場

急斜面から緩斜面まで変化に富んだコースがあり、スキーヤー・スノーボーダーに人気のスキー場です。グリーンシーズンはファミリーカートやユニーク自転車やパターゴルフ・釣り堀などファミリーで楽しめる施設がたくさんあります。また、テレキャビンで山の頂上へ行ったり、夏休み期間にはカブトムシ観察園が例年開催されます。令和3年は新型コロナウイルス感染症の影響によりお休みをする施設もありますので、お出かけの際はお問合せ下さい。TEL:0229-86-2111

TEL:0229-86-2111

鬼首かんけつ泉

鬼首温泉にある「鬼首かんけつ泉」は約10分間隔で15m程噴出する間欠泉「弁天」と、10～20分間隔で2-3m噴出する間欠泉「雲竜」の2つがあります。天皇陛下をはじめ多くの方々が昔見学に訪れた場所です。園内では温泉卵作り体験や手湯・足湯があります。冬季は降雪の為、閉園になります。

TEL:0229-86-2233 (定休日有り・有料施設・食堂はお休み中)

地獄谷遊歩道

吹上高原キャンプ場やかんけつ泉の近くにある「地獄谷遊歩道」は沢の兩岸から温泉が噴き出し、湯気や熱気が漂う中を歩くことができる遊歩道です。紫地獄・まんだら地獄など名付けられた箇所がありゴボゴボとお湯が湧き出す音があちらこちらから聞こえ、地球のパワーを真近に感じられます。遊歩道のすぐ脇から熱湯が噴き出しているところもありますので、気を付けながら散策をお楽しみ下さい。秋には木々が紅葉する中を歩くのもおすすめです。冬季は降雪の為、閉鎖されます。

※昔から日本では自然に湧いている高温泉(沸騰・蒸気・噴湯など)のものを「地獄」と呼んでいたそうです。

日本こけし館

昭和50年(1975年)、深沢要氏の寄贈570点、溝口三郎氏の収集品800点を基に「全国こけし祭り」に出品され温泉神社に奉納されたこけしを展示して開館されました。5000本以上のこけしを所蔵しており、館内では「深沢コレクション」「溝口コレクション」「高松宮殿下秘蔵」のこけしも展示しています。全国各地に住む工人たちの伝統こけしを一堂に集め、受け継がれてきた素朴な東北の心を感じることができるところです。こけし工人による実演コーナーやこけしの絵付体験コーナーもあり、伝統こけし・こけしグッズ等を取り扱う売店もあります。1月～3月は閉館になります。

TEL:0229-83-3600 (有料施設・令和3年は6月まで休館)

※感染症の影響によりお休みをする施設もありますので、お出かけの際は各施設へお問合せ下さい。